

新型コロナウイルスの検査サービス国内市場は 725 億円 (2020 年)

総合マーケティングビジネスの株式会社富士経済(東京都中央区日本橋小伝馬町 社長 清口 正夫 03-3664-5811)は、医療機関での利用増加に加え、個人による陰性証明書の取得などを目的に自由診療も増加している新型コロナウイルス感染症(COVID-19)検査サービスの国内市場を調査した。その結果を「[自由診療が拡大する COVID-19 検査サービス市場の最前線](#)」にまとめた。

<調査結果の概要>

新型コロナウイルス感染症の流行当初は、検査体制が確立されておらず、検査能力にも限界があったが、新型コロナに係る病原体核酸検査に限定した衛生検査所の開設要件が大幅に緩和されたことや、唾液を検体として使用できるようになったことで、PCR検査を行える施設が2020年の夏頃から増加した。

検査装置は高額であることから、外注で検査に対応する医療機関が増えている。また、個人の安心のため、飲食店が従業員の陰性を証明し安全をアピールするため、海外渡航に必要な陰性証明書を取得するためなど、自費によるPCR検査需要が増加しており、2020年の検査サービス市場は725億円となった。

今後、経済活動の再開により陰性証明書の取得を目的とした検査が増加し、ワクチン接種が開始されたことで接種後の抗体確認の検査なども増えることから、2021年の市場は拡大が続くとみられる。しかし、将来的には、ワクチン接種などによる感染者数減少や海外渡航時の陰性証明書が不要になることで、市場は縮小すると予想される。

<調査対象>

COVID-19検査サービス

<調査方法>

富士経済専門調査員による参入企業および関連企業・団体などへのヒアリングおよび関連文献調査、社内データベースを併用

<調査期間>

2021年1月~2月

以上

資料タイトル : [「自由診療が拡大する COVID-19 検査サービス市場の最前線」](#)
体 裁 : A4判 59頁
価 格 : PDF版 330,000円(税抜300,000円)
ネットワークパッケージ版 495,000円(税抜450,000円)
発 行 所 : 株式会社 富士経済
〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町1番5号 PMO日本橋江戸通
TEL: 03-3664-5811(代) FAX: 03-3661-0165
URL: <https://www.fuji-keizai.co.jp/> e-mail: info@fuji-keizai.co.jp
調 査 ・ 編 集 : ライフサイエンス事業部

この情報はホームページでもご覧いただけます。 URL: <https://www.fuji-keizai.co.jp/press/>